日本キリスト教団 東金教会〔１〕

２０２０年１月５日 降誕節第２主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司式	岡村
奏楽	中澤
受付	梅井
案内	足寺
名札係	本田上立内
礼拝感謝祈祷	〃〃
前奏	中里
讃美歌４１１	一同
信仰告白	〃
交読文６	司・会衆
主の祈り５６４	一同
聖書朗読	岡村
イザヤ書４０：９	
祈祷	岡村
新聖歌２１９	一同
み言葉の伝え	中村
〈教会の使命〉	
讃美歌２７４	一同
聖餐式 配餐……	武田
	土屋
祈祷……	藤田
	岡村
讃美歌５３３	一同
献金	
礼拝感謝	足立
〃〃	寺内
報告	岡村
頌栄５４１	一同
祝祷(派遣)	中村
後奏 新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会（ 休 会 ）
早天祈祷会 月～金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会 １月12日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 １月12日(日)10:25-10:30

【報告】

☆新しい年の幕開けです。この年も主イエスに期待を寄せて進み行きたいと思います。
☆２０２０年の年度目標は上掲にあるように、《教会の民として生きる》ということです。私たちの教会はみ言葉に生きる教会の群であることを明らかに意識しつつ歩むことを願って１年の年度目標といたしました。
☆去る１２月３１日新行内 兄が帰天されました。お別れ会は本日午後６時半プラティシア千葉のご自宅で中村牧師の司式により執り行われます。ご遺族の上に主のお慰めをお祈り致します。
☆１２月分の献金報告がなされております。ご覧下さい。
☆１月６日(月)幼稚園第３学期が始業致します。ご加祷下さい。

【分区・支区・教区報告】

○支区常任委員会 1/6(月)17:30- 於・西千葉
○分区牧師会 1/7(火)10:30- 於・長生

【臨時総会公告】

議題…朴牧師辞任の件
日時…2020.1.26礼拝後 場所…礼拝堂

【１月５日～１月１１日誕生者】

○アハマード・ 兄 ○崔 姉
※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(12/29	16	28	42
聖研祈祷会(1/5)			
聖書輪読会(12/29)	2	3	5
教会学校(12/29)	6	11	17

早天祈祷会 日	男	女	計
12/30			
12/31			
1/1			
1/2			
1/3			

主日礼拝献金(１２/２９)……５５,５４２円
教会学校献金(１２/２９)……７,６００円
〃〃 クリスマス献金……９,５００円

【今日のメッセージ】

題 〈教会の使命〉
聖書 イザヤ書４０:９

１・上掲の年度目標の理由

２・私たちにとっての教会

３・神の教会・神の言葉の共有

【次週(1月12日)礼拝式案内】

み言葉の伝え〈惑わす者〉
聖書 ガラテヤ書５:７～１５
交読文１
讃美歌 １番 ２８０番
新聖歌 ３５５番

【次週(１月１２日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え …	中村
司式者 …	藤本
奏楽者 …	中上
受付者 …	坂立
案内者 …	井田
名札当番 …	足村
礼拝感謝祈祷 …	武立
〃〃 …	岡部
csお話し …	足山
会堂清掃者 …	岡部
〃〃 …	深波
花係 …	岡
看板書き …	戸

【聖書から】

「この自由を得させる為に、キリストはわたしたちを自由の身にしてくださったのです。だから、しっかりしなさい。奴隷の軛に二度とつながれてはなりません。」 ガラテヤ書五章一節

神は人に自由を与えることをその目標としておられる！このパウロの言葉は衝撃的である。私たちの誰が、神を思う時、「自由を与える神」のお姿を想像できるだろうか。私たちが神に向う時、私たちにとって神が与える自由なるものの優先順位はあまり高くないのではないのか？それよりも神に願うものを多く持っているのが私たちの本音ではないだろうか。例えば苦しみのさ中にある時、わたしたちはその苦しみからの脱却を願う。不安の中に置かれた時また然りである。あるいは不当な取扱いをうけたとき、又、自らの正当と思われる要求が妨げられたとき…、私たちは多くの要求を神にする。それは私たちが過去にこうむった多くの障害のあれこれを思い起こすとき、自由であることより、これらの私たちにとって妨げとなっているものからの解放こそ喫緊の課題だと思う。しかし自由はより積極的なものである。それは単に束縛からの解放以上のものであり、たとえて言えば解放が束縛からの解放されホッとした心持ちであるとすれば、自由―それは神の手による解き放しであり、眞の自由と言うべきものである―は解放の場にホッと座り込むだけでなく飛翔を伴う解放である。それは解き放たれた場から飛び立ち、大空を自在に駆け巡る自由というべきであろう。この自由は本来的自由であり、神だけが持ちたもう自由である。この自由を得させる為に神は来られた。この自由を経験せよ！とパウロは云う。神に結ばれるーそれは一見束縛の極みに思える。だから私たちは結ばれることを厭う。放っといて欲しい！けれど不思議なことに神に結ばれればれるほど私たちは自由を満喫できるのである。私たちに絡み付いてがんじがらめにする罪さえ、私たちが神にしがみつくほど罪の威力は滅じて来る。キリストにしがみつこう！手放しのしがみつきこそ私たちを自由にする！

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。